令和６年６月２０日

滝沢市議会議長　角掛　邦彦　様

会 派 名　　滝政会
代表者名　　日向　清一

政務活動（~~調査研究~~・研修・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第９条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究~~・研修・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

１　期日
令和６年５月２５日（土）

２　活動場所
全国町村会館　２階ホール

３　参加者
井上仁　日向清一

４　活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体:滝政会

調査項目名称	調査研究(視察含む)　・　(研修)　・　要請陳情等
活動の理由 及び その目的	本議会でも取り組んでいる議会プロフィールや政策サイクルについて、先進的な議会の事例や改革の取り組みを学び、議会改革に効果的に取り入れたいと考える。また、質の向上や透明性の確保に向けた具体的な改革案や手法を探り、本議会での実践につなぐことを目的とする。
活動概要	●実施日 令和6年5月25日(土) ●場所 全国町村会館2階 ●内容 ・講演　「地方議会からの政策サイクル～その現在・過去・ミライ」 大正大学地域創生学部公共政策学科教授　江藤俊昭　氏 ・実践報告　福島県会津若松市議会 長野県飯田市議会 三重県いなべ市議会 ・パネルディスカッション 「地方議会からの政策サイクル～ミライの展望」
活動成果	講演 適任期を意識した行動で地方財政と総合計画にどのように関わるべきかを考える事、質問ではなく審議を重視すべき事は今後意識すべきと感じた。 実践報告 ・取り組み内容の協議に時間をかけるべきで改革の結果はすぐに出るものではない。 ・政策会議にて全ての議案への事前調査の実施。 ・市民へミッション・ビジョンを宣言し、議員の取り組み意識の向上が図れた。 パネルディスカッション ・合意形成　わかりやすく細かく共有。 ・議会改革は市民福祉の充実につながるものと市民へ周知すべき。 ・改革の軸は、総計と自治基本条例を意識すべき。 所感 基本的に、当市議会の方向性は間違っていないと再認識した。 実践報告で他議会の事例を聞き、取り入れた方がいいと感じるものがあったので検討すべきと感じた(議員間討議や政策会議など)。

研　修　行　程　表

年　月　日	時　　刻	行　　程
令和６年５月 25 日 （土）	10：51～13：04	盛岡駅⇒東京駅（はやぶさ 18 号）
	13：05	東京駅⇒永田町
	13：20	会場着
	13：30～17：30	**【研修】** **全国町村会館２階ホール** **（東京都千代田区永田町 1-1-35）** **「政策サイクル推進地方議会フォーラム」公開セミナー**
	17：30～17：50	永田町⇒東京駅
	18：20～20：33	東京駅⇒盛岡駅（はやぶさ 41 号）

令和６年１１月２７日

滝沢市議会議長　角掛　邦彦　様

会 派 名　　滝政会
代表者名　　日向　清一

政務活動（調査研究）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第９条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究）を実施したので、報告します。

記

１　期日
令和６年１１月６日（水）　から　令和６年１１月８日（金）　まで

２　活動場所
① 静岡県菊川市
② 静岡県藤枝市
③ 静岡県静岡市
④ 神奈川県座間市

３　参加者
井上　仁　　遠藤秀鬼　　日向清一　　角掛邦彦

４　活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体:滝政会

調査項目名称	調査研究(視察含む)　・　研修　・　要請陳情等
活動の理由 及び その目的	本市と災害時等相互応援協定を締結している菊川市と南海トラフ地震を見据えて防災対策を講じている藤枝市の地域住民と自治体による防災・減災にかかる連携の調査、さらに産業まつり等相互に交流している菊川市及び座間市の地域ブランドの開発とふるさと納税の利用促進の調査を行い、本市の防災及び地域ブランド開発とふるさと納税の利用促進に役立てることを目的とする。
活動概要	●実施日 令和6年11月6日(水)～11月8日(金) ●場所 静岡県菊川市・藤枝市、静岡市、神奈川県座間市 ●内容 11月6日 菊川市視察:菊川市役所 ・地域住民と自治体による防災・減災に係る連携 ・地域ブランドの開発とふるさと納税の利用促進 11月7日 1　藤枝市視察:藤枝市役所 ・地域住民と自治体による防災・減災に係る連携 ・多目的支援車の導入経緯と活用 2　静岡県地震防災センター視察 11月8日 座間市視察:座間市役所 ・地域ブランドの開発とふるさと納税の利用促進
活動成果	所感 菊川市は、本市と災害時等相互応援協定の締結、また、滝祭においては市長が祭りにおいでくださり、お茶の販売を実施したり、菊川市産業まつりにおいては滝沢市のりんごを売ったりし姉妹都市に近い交流がなされている。菊川市の自主防災組織はリーダーを中心に自主防災訓練が計画的に行われ、リーダー研修会が複数回実施されている中で新しい情報や必要な備蓄品など常に最新の状態にしている。南海トラフ地震や富士山の噴火が近い将来起こることが想定され、風水害の多い市として、市と自主防災組織がしっかり連携し防災体制がとられていたことは本市にとっても大変重要であり本市でも取り組んでいく必要がある。震度5弱以上の地震発生時の情報伝達として自宅前に安全確認旗「我が家は無事です」の掲示は参考とすべき。 藤枝市においてはさらにトイレやAIシャワーなど多目的支援車が導入されており、AI循環システムにより100Lの水で100人分のシャワーが可能であり、災害発生時には発災時に迅速に対応できるよう体制がとられていた。本市においても、将来的には多目的支援車の導入を検討すべきと考える。課題として運転技術(大型)を有する職員が不足している。 地域ブランドの開発とふるさと納税にかかわっては、菊川市では特産品のお茶をメインにブランド品の開発に力を入れており、本市同様に全国に特産品を知ってもらう展開がなされている。地元の特産品開発に関係機関がしっかり協力できるようにしていくことが大事であると捉えた。 座間市においては、ふるさと納税を始めたばかりだが名産品の開発に力を入れており、どのようにして納税額を増やしていくか本市同様の悩みを抱えていた。パッケージの方法やPR方法の見直しなど模索していた。本市も特産品の開発や宣伝、コスト削減にしっかり取り組んでいくことが大事であると捉えた。

滝沢市議会視察参加名簿

議員氏名	政党所属	備考
ひなた　せいいち 日向　清一	無所属	滝政会　代表
いのうえ　じん 井上　仁	〃	滝政会
えんどう　ひでき 遠藤　秀鬼	〃	滝政会
つのかけ　くにひこ 角掛　邦彦	〃	滝政会、議長
あいはら　たかひこ 相原　孝彦	公明党	公明党　代表
おだしま　きよみ 小田島　清美	〃	公明党

〒020-0692
岩手県滝沢市中鵜飼５５番地　滝沢市議会

会派視察日程表

（令和６年１１月６日～令和６年１１月８日）

年月日	時刻	行程
令和６年 １１月６日 （水）	7：37	盛岡駅発（はやぶさ６号）
	9：47	東京駅着
	10：03	東京駅発（ひかり５０７号）
	11：02	静岡駅着
	11：16	静岡駅発
		～レンタカー移動～
		【昼食】菊川市内
	13：50	菊川市役所着
	14：00～15：30	**菊川市視察**
	15：40	菊川市役所発
		～レンタカー移動（藤枝市へ）～
		藤枝市内宿泊
令和６年 １１月７日 （木）	9：00	藤枝市内宿泊施設発
	9：50	藤枝市役所着
	10：00～11：30	**藤枝市視察**
	11：40	藤枝市役所発
		～レンタカー移動～
		【昼食】
	13：25	静岡県地震防災センター着
	13：30	**静岡県地震防災センター見学** 静岡県静岡市葵区駒形通５丁目９番１号 TEL:054-251-7100

	15：00	静岡県地震防災センター発 ～レンタカー移動～ 静岡市内宿泊
令和６年 １１月８日 （金）	8：30 10：20 10：30～12：00 12：10 14：24 14：49 14：54 15：12 15：20 17：32 	静岡市内宿泊施設発 ～レンタカー移動～ 座間市役所着 **座間市視察** 座間市役所発 ～レンタカー移動～ 【昼食】 相模原駅 相模原駅発（ＪＲ横浜線快速） 新横浜駅着 新横浜駅発（ひかり６５０号） 東京駅着 東京駅発（はやぶさ３１号） 盛岡駅着 解散

令和７年２月２０日

滝沢市議会議長　角掛　邦彦　様

会 派 名　　滝政会
代表者名　　日向　清一

政務活動（~~調査研究~~・研修・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第９条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究~~・研修・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

１　期日
令和７年２月１５日（土）　から　令和７年２月１６日（日）　まで

２　活動場所
リファレンス西新宿大京ビル　東京都新宿区西新宿７丁目２１－３

３　参加者
井上仁、遠藤秀鬼、角掛邦彦

４　活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体 ： 滝政会

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ (研修) ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	地域活性化と議会改革に関する研修を受講し、市の課題解決に向けた一助とするため
活動概要	●実施日 令和7年2月16日　10時から16時30分まで ●場所 東京都新宿区西新宿7丁目21−3 リファレンス西新宿大京ビル ●内容 地方議員研究会 「人口減少対策地方創生特別研修」 関東学院大学　法学部　地域創生学科　牧瀬稔　教授 ・地域活性化と政策づくり ・議会改革の視点と展望 ●その他 研修は2月16日の1日でしたが、間に合う新幹線は始発のみとなり各議員宅から盛岡駅までの接続交通機関が無かった事、又、上記の状況では不足の事態に対応出来ない事から15日に移動し、前泊となりました。
活動成果	講演では、各自治体の成功事例を取り上げその背景や考え方についての紹介があった。根本的な考え方の柱『地方自治体の目的は住民福祉(≒幸福感)の増進にある』に基づき、別紙資料を参考に各テーマ毎に進めて頂いた。 ◎地域活性化と政策づくり ・地域振興の担当は変えずに長く続けるべき ・先進事例は成功事例ではない ・成功事例はそのまま移転は出来ない　⇒成功事例の過程を模倣すべき ・キャッチコピーは13文字以内 ・地域が潤うようにブランド化する ・創生は初めてやるという意味 ・企画+分析の必要性　⇒自治体シンクタンクが必要 ・データの定義を確認するべき ◎議会改革の視点と展望 ・市民からの広聴機能として、議長への手紙 ・議員立法は4年に1本が適正 ・要綱は法的根拠がないので条例化すべき ・微妙な案件は、法的にしばられない前文に記載すべき ・いじめ、学力向上は教育委員会から市長部局へ移管すべきでは 特に地域活性化に関しては先進的な取り組みや成功事例を学ぶことができた。本市の課題解決を見据えた具体的な提案に向けて大変参考となった。

研　修　行　程　表

年　月　日	時　　刻	行　　程
令和７年 ２月１５日 （土）	15：50	盛岡駅発（はやぶさ３２号）
	18：45	東京駅着
	19：05	東京駅発（ＪＲ山手線）
	19：23	渋谷駅着
		～徒歩９分～ 【宿泊】 渋谷東部ホテル （東京都渋谷区宇田川町３－１）
令和７年 ２月１６日 （日）	9：00	（宿泊先）渋谷東部ホテル発
	9：18	渋谷駅発
	9：25	新宿駅着
	9：35	会場着
	10：00	**【研修】** **リファレンス西新宿大京ビル２階** **（東京都新宿区西新宿７丁目２１－３）** **「人口減少対策地方創生特別研修」** **・地域活性化と政策づくり** **・議会改革の視点と展望**
	16：53	新宿駅発（ＪＲ中央線快速）
	17：06	東京駅着
	17：56	東京駅発（はやぶさ１０７号）
	20：44	盛岡駅着